

## 共押出多層フィルム「ダイアミロン®」の増設について

三菱樹脂株式会社

三菱樹脂株式会社（本社：東京都千代田区 社長：姥貝 卓美）は、食品包装用を中心に広範な分野で使用されている共押出多層フィルム<sup>※1</sup>「ダイアミロン®」において、当社の浅井工場（滋賀県長浜市）内に新たな生産ラインを設置するとともに、その一部をクリーンルーム化し、よりクリーンな環境下で高品質な製品を生産できる体制を構築します。本件に伴う投資額は約14億円で、新たな生産ラインは、2014年10月の営業運転開始を予定しています。

当社が、成長事業の一つと位置づけ、事業拡大に取り組んでいる共押出多層フィルム「ダイアミロン®」は、顧客のニーズに基づき、1枚のフィルムにガスバリア性や易開封性（イージーピール）、高耐熱性などの多様な機能をカスタマイズして提供する高機能フィルムです。特に、ハムやソーセージ等の包装（深絞り包装<sup>※2</sup>）用途では多くの販売実績を有しています。このニーズに応じた機能のカスタマイズは、顧客にも高く評価されており、需要は年々伸長しています。当社は、更なる事業拡大のため、新たな包装形態（包装技術）を検討する顧客との共同開発などを進めていますが、食品やメディカル分野では、よりクリーンな環境下で生産可能な体制構築も求められています。

そこで、当社は今般、浅井工場内に新たな生産ラインを設置し、また一部をクリーンルームとすることで、生産能力の増強とクリーン化のニーズに対応することとしました。本件に伴う投資額は約14億円で、営業運転は2014年10月の開始を予定しています。

当社は、今後も、「ダイアミロン®」の優れた機能性、品質、提案力を最大限に活かし、食品やメディカル、工業製品など様々な分野において、顧客のニーズに基づく新たな包装形態をソリューションとして提供することで、同事業の拡大に努めてまいります。また、今後も、需要の拡大に合わせて、順次、生産能力の増強を検討していきます。

※1 複数の樹脂原料を同時に製膜し、ガスバリア性や易開封性など複数の機能を持たせた多層フィルム

※2 熱成形で凹みを持たせた底材とフラットのまま使用される蓋材の組み合わせで構成される包装形態

【写真：食品分野 用途例】



【写真：メディカル分野 用途例】



本件に関するお問合せ先  
(株) 三菱ケミカルホールディングス 広報・IR室  
電話：03-6748-7140

【同時配布：重工業研究会、化学工業記者会、長浜市政記者クラブ】